

編集後記

平成14年(2002年)の3月号(春号)をお届けします。

今月号は、昨年12月号の編集後記では、ゲストエディターの福島医大の宍戸教授による特別編集号になる予定であるとお知らせしましたが、事務的な都合により、6月号へ順送りさせて頂くことになりました。ご迷惑をお掛けした方々にお詫び申し上げます。

14年度の国家予算も大分厳しい予算になるような噂ですが、医療関係もどうなるか、大変流動的な面があるような気がします。政府も税収が不足しているとかで、増税をチラチラさせ初めているようですが、困った問題です。税収が有れば有るだけ使ってしまう、足りなくなれば、もっと出せとせがむのでは、まるで「ドラ息子」と同じではないでしょうか。お金が無ければそれなりの生活をすべきでしょう。あまり関係の無い、遠い国にお金を出すのは止めて、国内に使うべきではないでしょうか。医療にも、もっとお金を使うべきです。この方が国民はずっと喜ぶでしょう。

最近話題の税制改革は、実は単なる増税のための口実で、これにもっともらしく理屈をくつめる御用学者が居るのも困ったものです。増税には、反対しましょう。

さて、今年の第31回学術大会は、高知医大の吉田祥二教授が会長で、11月15、16日の2日間、黒潮躍る高知市で開催されます。いろいろ企画があるようです。具体的な内容は会告をご覧ください。

是非、演題を申し込まれて、多数ご参加されますようお願い致します。

町田喜久雄
断層映像研究会雑誌編集委員長

訂正のお知らせ

本誌28巻4号224-(30)で「まとめ」の項に文章が1行欠落しておりました。

最終行“～を推測す”の後に“るのに有用な所見である。”が追加になります。

著者の都立荏原病院井田正博先生はじめ会員の皆様方にご迷惑をおかけしました。

深くお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

断層映像研究会雑誌

第29巻第1号 (断層撮影法研究会雑誌より通巻)

2002年3月1日 印刷

2002年3月31日 発行

発行人 田中良明

編集委員長 町田 喜久雄

発行所 断層映像研究会

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

日本大学医学部放射線医学教室内

定 価 2,000円